

地域活性化伝道師プロフィール

分野	地域産業・イノベーション・農商工連携	◎	農・林・水産業	○	
	地域医療、福祉・介護、教育		観光・交流	◎	
	地域コミュニティ・集落再生	○	環境		
	地域交通・情報通信		まちづくり	○	
ふりがな		こがわ みつる			
氏名		古川 充			
所属	名称	古川充行政書士事務所/地域経営コンサル合同会社なるさ			
	役職	代表			
連絡	住所 (職場)	〒728-0404 広島県三次市君田町石原151			
	連絡先	e-mail	kogawa.mtr[アットマーク]p1.pionet.ne.jp		
		TEL 0824-53-2287	FAX 0824-53-2287		
	連絡方法	携帯電話 090-9061-5165(E-Mail でも結構です)			
略歴		<ul style="list-style-type: none"> ・1953年青森県生まれ・日本大学理工学部卒 ・神奈川県庁を経て1983年6月から広島県君田村役場に転職 ・1996年6月 住民154名と行政出資の第3セクター設立から企画運営責任者 ・2002年7月 JICA研修員に道の駅を核にした地域振興等の講義講師 ・2004年4月 第3セクター(株)君田21常務取締役支配人に就任(農村3セク) ・2009年9月 (株)県民の浜蒲刈支配人に就任(島の3セク) ・2010年4月 地域経営コンサルなるさ・行政書士事務所を開設(起業化) ・2010年6月 三原市道の駅整備アドバイザー ・2011年6月 財団法人野呂山観光開発公社支配人(山の3セク) ・2011年6月 広島6次産業化プランナー ・2012年7月 県立広島大学地域課題解決重点事業「安芸灘とびしま海道振興」アドバイザー ・2013年6月 三次農業協同組合監事 ・2013年7月 地域経営コンサル 合同会社なるさ設立 代表社員(法人化) ・2014年4月 島根6次産業化プランナー/6月 島根県6次産業化アドバイザー ・2017年3月 広島県里親連合会長 ・2018年7月 広島農業経営専門家(農業経営改善支援) ・2021年8月 広島県立庄原実業高等学校文部科学省マイスター・ハイスクール事業CEO就任 ・2022年10月 石原集落地域振興協議会(農村 RMO 事業)事務局(広島県三次市) 			

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

	・2023年6月 山内集落地域振興協議会(農村 RMO 事業)アドバイザー(広島県庄原市)
著作・論文等	「地域新生のフロンティア」(共著)(大学教育出版) 「中山間地域の資源活用と農村の展望」(共著)(農林統計協会) 書物取材掲載:暮らしを変えた道50選(ダイヤモンド社)・地域経済の再生(ぎょうせい)・現代農業「小さなむらの希望を旅する」(農文協)・山里からの伝言(島津邦弘著・溪水社)
取組概要	神奈川県庁を経て、広島県の人口2千人の小さな農村・君田村役場に転職。活動拠点を生活の集落に置き、住民の一人として各種集落事業の事務局を担当し、広域支援活動支援。
メッセージ	経営も地域づくりも生き物。変化する勇気が必要。
関連ホームページ	https://narusa.jp
活動エリア	全国

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メール送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。